

決算

質疑



一般会計

除染対策費

除染の成果は

小磯利雄議員

敷地内20mなどの範囲内において、基準を超えているエリアは全て事業実施し、完了したのか。
また、ため池放射性物質対策事業事業を行なった地名は。
西の沢ため池の湖底や、湖底に至るまでの水路の調査は、水位を下げて集中的に調査をすることはできないのか。

猪狩環境防災課長

計画どおり実施しています。
また、灰作地区、亀ヶ崎地区、折返地区、二ツ沼、下北地区の2カ所と東原地区のため池で実施しました。
県の基準により、13カ所が認められたところで、残りの部分について、国へ要望しています。現在できない現状となっており、今後要望していきたいと思えます。

看板作成委託料

看板を設置して周知せよ

渡邊正俊議員

ポイ捨てが多く見られますが、町にはポイ捨て条例があり、罰金等も定められている。それらを周知すべく看板をもっと設けたらよいのではないかと。

猪狩環境防災課長

本年度においても啓蒙看板の予算を取り、犬猫のフンの後始末、ポイ捨て禁止の看板の発注を行っているところです。
今後の予算有効活用等、補正予算等で対応していきたいと考えています。

公共下水道事業特別会計

下水道使用料

不納欠損の原因は

塩 史子議員

不納欠損額約45万円の内訳は。

林建設課長

主な要因としては本人が亡くなったたり、それに伴う相続放棄、転出して行方が分からなくなってしまう方がいます。

下水道使用料

料金の算出方法は

渡邊正俊議員

井戸水を使って下水道に流した場合の算出方法は。

林建設課長

基本的には水道の使用量によって下水道料金を計算しています。



いつまでもきれいな町になるように

ふるさと応援寄附金

返礼品のあり方と農業の方向性は

渡邊正俊議員

昨年度総務省より30%の枠内での返礼品とするようにと連絡があり、報道によると、広野町は55%と聞かれている。
また、この応援寄附金によって広野町の特定の農業の特別栽培米という形で広野の農業に大変貢献し、作付面積も増えているが、どのような方向性で進んでいくのか。

遠藤産業振興課長

町の返礼割合は58%程でしたが、昨年度通知の3割を若干超えたところ、極端に寄附件数が落ちてしまい、関係者の皆さんに、大変ご迷惑とご心配をおかけする事態が生じました。
今年の取り組みは、復興道半ばということもあって、5割程度の割合でなんとか昨年以上の寄附件数を集め、また米づくり農家の皆さんの生産意欲向上につなげていこうと実施しました。今後相談し、取り組みについて検討していきたいと思っています。

固定資産税

不納欠損にならないための対策は

北郷幹夫議員

町税を不納欠損とするのは、所有者がいなくなっているのか、あるいは10年過ぎれば未収額を不納欠損とするのか。
また、相続を放棄して未納になった場合は未納分を差し押さえるとか、徴収することはできず不納欠損という方法しかないのか。
今後の対策の考えは。

遠藤町民税務課長

不納欠損を行うためには、納期限の5年を経過するまで滞納処分の処理をしていない場合、滞納処分をすることによって生活が困窮に陥る方で3年間執行処分の停止を行っても改善がみられない場合、滞納処分をした時点で、今後滞納分を払う見込みが全くない場合です。
また、相続放棄をしても資産があれば差し押さえは可能です。それぞれ事情がありますので、こちらから働きかけを行い、事情をよく聞き、きめ細かい対応をしていきたいと思っています。

決算審査意見



黒田惣一代表監査委員

平成29年度における当町の財政状況は、広野火力発電所の大規模償却資産税が大幅に減少したものの、東日本大震災による特別交付税により比較的ゆとりある財政運営であるが、大規模償却資産税は、次年度以降の通減が見込まれることから、限られた財源の中で、事業の必要性、緊急性及びその効果等を十分に考慮し、計画的な財政運営と重点的かつ効果的な財源配分に努められた。

また、国民健康保険や介護保険といった2特別会計の医療や介護に対する給付費については、前年度より増額しており、依然として高い水準で推移していることから、保健事業や福祉事業等の成果を再検証するとともに、転入者からの国民健康保険税や介護保険料のしっかりと徴収事務を執行し、健康診査の受診勧奨や医療機関への早期受診による疾病の早期発見、早期治療、適正医療による重症化防止等により、歳出の削減に努めるよう強く望みます。



おいしく実る広野米